

平成 29 年度 杉教研理科部研究について

1 研究主題設定の理由

国際化、情報化が一層進む今後の社会では、人や物、情報などの移動が容易となり、地球規模での物事の展開が活性化されていく。こうした社会では、異なる文化や文明と接する機会が広がり、**様々な価値観の間で相互を理解し尊重し合い、受容していく態度**を身に付けていくことが重要となる。

また、杉並区では、平成 24 年度から平成 33 年度までの 10 年間を見据えた「杉並区教育ビジョン 2012」の中で、目指す人間像を以下のように掲げている。

○夢に向かい、志をもって、自らの道を拓く人

○「かかわり」を大切に、地域・社会・自然と共に生きる人

そのために、杉教研理科部においては、これまで積み重ねてきた**問題解決の力をさらに発展**させ、今まで大切にしてきた自然からの学びに加え、児童自らが自分の意思により問題を解決していくこと（主体的な学び）、周りにいる人（友達）とのかかわりを大事にしながら学習を進めていけること（対話的な学び）、など、指導法を工夫し、児童が、理科における資質、能力を高め（深い学び）、未来に活躍する杉並の子を育てたい。

以上より、研究主題を以下のように設定する。

自然や人、自分と対話し、主体的に問題を解決する児童の育成

～事実をもとに考えを深める子～

2 授業の日程

	担当分科会	学年・単元名
6/14 (水)	中学年	松庵小学校 第4学年「わたしたちの体と運動」
8/9 (水)	夏季研修	杉並第二小学校 身近な植物の観察と指導法（実地研修）
8/24 (木)	授業作り研修	杉並第一小学校 3年「じしゃくのふしぎをしらべよう」「昆虫の飼い方」 6年「土地のつくりと変化」（理科出前授業）
10/4 (水)	※小中合同研	和田中学校 第1学年「大地の変化 動き続ける大地」
11/1 (水)	中学年	八成小学校 第4学年「もののあたたまり方」
2/14 (水)	高学年	富士見丘小学校 第5学年「ものの溶け方」

研究を進める上で大切にしたい視点

視点① 自然、人、自分との対話（対話的な指導方法の工夫） 視点② 振り返る視点の具体化

視点③ 教材の工夫